



宗教法人金刀比羅宮様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年2月27日（金）、琴平支店取引先 宗教法人金刀比羅宮（香川県仲多度郡琴平町 代表役員 琴陵 泰裕）に対し『114 サステナブルベーシックローン^(※1)』を実施しましたのでお知らせします。

今回、宗教法人金刀比羅宮は、『有給休暇取得率』をSPTs^(※2)に決めました。当行はお客さまの企業戦略に即したSPTsの達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsやESGへの取組みを支援してまいります。

(※1) 環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

(※2) Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 宗教法人金刀比羅宮
所在地 香川県仲多度郡琴平町 892-1
業種 神社神道系

【サステナブルな取組み】

当宮は、御本宮まで続く785段の石段や境内の豊かな自然環境を伝統的な手法で保全するとともに、重要文化財の保護や年間を通じた祭典・神事を地域コミュニティと協働して実施することで、信仰の場としての機能を守り続けています。かけがえのない文化的・自然的資産を次世代へ引き継ぐべく、持続可能な神社運営に邁進してまいります。今回、「有給休暇取得率」をSPTsに設定することで、さらに従事者がいきいきと働けるウェルビーイングな職場環境の実現をめざします。



2. SPTsについて

有給休暇取得

2027年3月期	2028年3月期	2029年3月期	2030年3月期	2031年3月期	2032年3月期
63%以上	65%以上	67%以上	69%以上	71%以上	73%以上

以上